

広報誌

しん

りょく

新緑

書・松本溪仙

JA にったみどり

2025.8 No.87



太田の野菜ロビー市 (関連記事は3ページ)

総代からの意見要望についてJAの対応を報告させていただきます。

総代から提出された意見要望（議決権行使書回収時）についての回答

事業区分	意見要望・JAの回答
信用事業	<p>意見要望 他行では金利上乗せキャンペーンを行っているが、他行に無いキャンペーンを行ったりしないのか。</p> <p>回答 他行同様に、5月1日から8月29日まで金利上乗せキャンペーンを実施しております。他のキャンペーンの予定はありません。</p>
共済事業	<p>意見要望 営農に必要な共済があれば知りたい。</p> <p>回答 農業者賠償責任共済をお勧めしております。農業生産及び販売または施設に起因する賠償のリスクを補填する役割があります。</p> <p>意見要望 長期共済満期継続率が50%を切っている理由は何か。どうすれば継続率を上げられるのか。</p> <p>回答 高齢者の契約が多く、生命共済については継続率が低い状況、建更については50%前後の継続率となっております。若年層のニューパートナー契約を増やす取り組みをしております。</p>
指導事業	<p>意見要望 補助事業について国・県の各種補助を末端の組合員に速やかに通知してください。事例として、酪農収穫作業の機械申請を行ったが、提出期限遅れのため受けられなかった。スムーズに手続きができるようお願いしたい。</p> <p>回答 補助事業内容が異なるため、生産者の希望内容を確認後、関係機関と連携し対応して参ります。</p> <p>意見要望 野菜栽培の技術指導や情報をもっとオープンに出来たら良い。</p> <p>回答 関係機関と連携し、講習・研修会等を実施致します。</p> <p>意見要望 新規就農者や定年退職者向けの講習会を開催しないのか。また、年間を通じての実践就農型の研修を行ったりしないのか。</p> <p>回答 新規就農支援関係は群馬県農政部で実施。JAでは、品目毎に通常の栽培講習会を実施しております。</p>
販売事業	<p>意見要望 米の価格を何とかしないと出荷されなくなる。自分はもう出荷しない。</p> <p>回答 現状の価格を考慮し、全農や業者に価格交渉を行います。</p> <p>意見要望 以前からみると野菜の出荷後の入金が遅いように感じる。</p> <p>回答 野菜販売代金については、出荷日から3~4日後に振り込んでおりますが、市場が休日で振り込みが遅れることがあります。また、北海道への販売に際しては輸送に時間を要するため、その販売期間中の該当品目は、出荷日から1週間から10日後の振り込みとなります。販売単価を上げる事業展開であり、市場からの精算金入金後は速やかに処理を行っておりますのでご理解下さい。</p> <p>意見要望 以前は米の仮渡金の明細を出荷前にもらっていたが、最近は出荷してから金額が決まるのはどうなのか。</p> <p>回答 仮渡金が決定次第、検査日程通知とともに、出荷者へ販取一覧表を通知致します。</p> <p>意見要望 今年こそ米のことを国とJAとで話し合っていただきたい。</p> <p>回答 全農、中央会を通じて働きかけを行います。</p> <p>意見要望 異常気象等で大変だと思うが頑張ってください。</p> <p>回答 生産者の苦労を無にしないよう、所得増大のため、市場との情報共有、価格交渉、販売促進活動を実施して参ります。</p>
経済事業	<p>意見要望 新里農機センターの統廃合に伴い、組合員への不利益が起きないようにしてもらいたい。</p> <p>回答 統廃合に伴い、現在、前任担当者より業務等の引継ぎを行っております。修理・整備・販売等、組合員へ不利益が生じないように対応致します。</p> <p>意見要望 購買未収金の上限は売上に応じて決まっているのか。上限額が低いという声もある。</p> <p>回答 購買未収金の上限は決まっています。滞納しないように期日に入金をお願い致します。</p> <p>意見要望 野菜苗の販売期間がもっと長い方が良い。</p> <p>回答 家庭菜園向けの野菜苗販売は苗の状態や気候等を考慮し、苗の管理、傷み等による販売ロス鉢数の軽減に努め、販売期間を設定しております。</p> <p>意見要望 農薬の予約販売が50%以下なのはどんな要因が考えられるか。</p> <p>回答 耕種部門は作付面積により使用する除草剤や殺虫殺菌剤の数量が計算できるので予約販売率は高くなりますが、青果物は病害虫の発生状況により使用する農薬が変わると予約率が低くなります。</p>
その他	<p>意見要望 各事業部署が充実している。</p> <p>回答 経営基盤強化を念頭に、業務の効率化を図り、体制を構築しています。今後も、組合員の負託に応えるJA運営に取り組んで参りますので、引き続きのご協力をお願い致します。</p> <p>意見要望 出資配当をしてすごいと思う。</p> <p>回答 年々収益が減少しておりますが、出資配当が出来るよう経営基盤強化に取り組み、事業を行って参ります。</p> <p>意見要望 役員報酬について多額な支出であるにもかかわらず、各役員分の内訳が不明瞭。</p> <p>回答 JA役員報酬基準に準拠して算出しています。また、定款により報酬の総額を総代会で承認いただき、配分につきましては理事会並びに監事會の協議により決定することになっています。内訳の公表は義務付けられておりませんので公表しておりません。</p> <p>意見要望 時代の流れを感じて「初心を忘れず」に農協経営を行って下さい。</p> <p>回答 地域農業の振興、地域の発展のため、経営理念に基づき、中期計画、自己改革を実践し、組合員の負託に応えるJA運営に取り組んで参ります。</p> <p>意見要望 職員の給料を民間企業並みに上げないのか。優秀な人材の離職が多くなると推測されるがどのように考えているのか。</p> <p>回答 収益が減少している中ではありますが、次年度を目標に基本給改定を検討しています。</p> <p>意見要望 自己改革工程表を前年から変更しているがどのような意図があるのか。</p> <p>回答 昨年11月に開催されたJA群馬県大会の大会決議に基づき基本方針を設定しました。取り組み事項については群馬県や中央会から、適宜見直すよう指導があるので、前年度を踏襲した事項もありますが、JAの現状に添った取り組み目標を事業毎に設定しました。</p>

もしものときは…JAへ

- ◆ご家族の方がお亡くなりになったとき
- ◆ご葬家の立場になって施行の相談をお受けいたします
- ◆ご葬儀をJAがお手伝いします

会館葬は会員価格で
施工できます

業務提携先

- あすかホール（桐生市広沢町・相生町・みどり市大間々町）
- 太田西さくら会館（太田市新田市野井町）

お問い合わせ先

葬儀相談センター ☎0277-74-3600
にった葬祭課 ☎0276-57-9955

新里農機センター閉鎖のお知らせ

平素は、新里農機センターをご利用くださり、誠にありがとうございます。長らくご利用いただきました当センターですが、新田農機センターへの統合に伴い、令和8年3月31日(火)をもって閉鎖させていただくことと相成りました。

ここに長年のご利用に対しまして、心よりお礼申し上げます。

なお、閉鎖後は、新田農機センターで引き続き修理整備・製品・部品のご注文等承ります。今後ともご愛顧くださいますよう、併せてお願ひ申し上げます。

【お問い合わせについて】

【お問い合わせ】
令和8年4月1日(水)からは、新田農機センターへお問い合わせください。
よろしくお願いいたします。



◆新田農機センター

新田農機 ピンク
大田市新田金井町40-1

TEL 0376-57-3861 FAX 0376-57-3886

太田の野菜ロビー市では、JA太田市とJAにつたみどりが、定期的に旬の野菜などをPRを兼ねて販売しています。市民からおいしい野菜がゲットできると毎回人気です。

J Aでは今後もイベントなどを活用して、販売促進に努めます。

ロビーアルバート市は地産地消の推進のため、安心・新鮮な野菜のPRと消費拡大を目的に開催されます。

J.A.園芸部の職員が「小玉スイカ、ミニトマト、トマト、フルーツトマト（ブリックスナイン）、ナス、キュウリ、ヤマトイモ、枝豆」の8品目を販売しました。

午前10時の開始時間前から多くのお客様が集まる盛況ぶりで、来場者からは「ロビーアルバート市は魅力があり、毎回楽しみにしている。野菜が新鮮なので、つい買いすぎてしまう」と喜びの声が聞かれました。

太田の野菜ロビー市が6月10日、太田市役所1階市民ロビーで開催され、JAにつたみどりで取り扱う野菜を販売しました。

地元の新鮮野菜を販売



新鮮野菜を買い求める来場者ら

第15回 人形供養・写真供養祭開催



ミーティングでいきつする高橋常務

供養祭でいさつする丸山専務

J Aさくら会の第15回人形供養祭が6月8日(日)、太田西さくら会館(太田市新田市野井町)で開かれました。ご家族の皆様から大切にされていたお写真・お人形等の供養が慎ましく行われました。祭壇いっぱいに集められた人形などは長慶寺住職のご供養により安静の地へと旅立たれていかされました。

当曰は、八寸町ハ木節保存会による太鼓、笛、踊りの実演等の催しを行い、たくさんの皆様のご参加をいただきました。



八寸町八木節保存会による実演

さくら会員募集中!

入会金／1,000円にて手続き簡単

お問い合わせ

お問い合わせ 「新田當農センター 経済部農務課」まで ☎ 0276-57-9955

前小屋圃場で土壤消毒研究会

尾島大和芋研究会

尾島大和芋研究会の前小屋圃場で5月29日、会員や東部農業事務所、肥料農薬メーカーが参加し、土壤消毒とマルチ張が行われました。

同研究会では、系統選抜した最古種の栽培安定性を確立する試験栽培を行っており、

今回圃場の半分を使ったキルバー（土壤消毒剤）処理と、残りの半分は従来の土壤消毒剤を使った2パターンを実施しました。



土壤の踏み固め作業



キルバーをトラクターにセットする参加者ら

薬剤散布後は、参加者全員でマルチで全面被覆作業を行い、2週間後を目安にはがす予定です。

次の作業は肥料まきをして数日後までガス抜き、芋植えが控えています。



尾島大和芋研究会は6月12日、会員や関係機関の担当者が参加し、5月29日に行つた土壤消毒後のマルチはがしと芋植えを実施しました。

今後は11月からの収穫に向けて、管理を行います。

マルチはがし・芋植え



マルチはがし作業



芋植え作業

経済事業で優秀表彰



賞状を手にする新井組合長（左から2人目）

JJA群馬中央会・各連合会の通常総会と事業報告会が6月30日、前橋市のJAビルで開催されました。総会に合わせ、信用・経済・共済事業で優秀な成績を収めたJAが表彰されました。

JAは経済事業部門で優秀表彰を受けました。

JAは経済事業部門で優秀表彰を受けました。

JAは経済事業部門で優秀表彰を受けました。



高橋常務から教材を受け取る星野校長（右）

JAでは、管内の桐生市、みどり市、太田市（新田地区）の小学校30校と1図書館に「ちゃぐりん」を毎年寄贈しており、これからも続けていく予定です。

「ちゃぐりん」寄贈

食と農 学んで



管内の30小学校へ

JJAにつけたみどりは7月7日、食農教育の一環として、桐生市立新里北小学校の4、5年生と特別支援学級へ、子ども向け教育広報誌「ちゃぐりん」を寄贈しました。「ちゃぐりん」は農業、食べ物、健康、自然、いのちの大切さを伝え、子どもたちの思いやりと助け合いの精神を育む雑誌として、多くの方が購読しています。

同校はトウモロコシ、キュウリ、

ピーマン、サツマイモなど栽培と収穫を行っており、先生と児童たちの共同作業を通じて食べ物の大切さを教えています。

また、ハウス農家や酪農家を訪問し作業見学するなど農業理解対策に取り組んでいます。

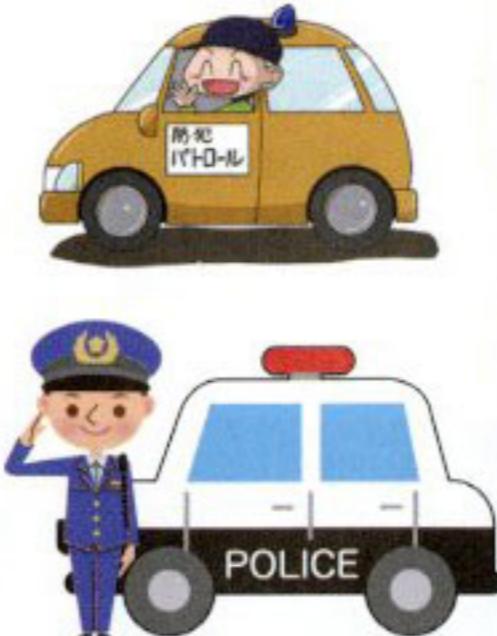
同校の星野晋一校長は、「JAからの教材を児童たちと活用していきたい」と感謝を述べました。

JAでは、管内の桐生市、みどり市、太田市（新田地区）の小学校30校と1図書館に「ちゃぐりん」を毎年寄贈しており、これからも続けていく予定です。

農作物盗難被害防止対策合同パトロール出発式

農作物の窃盗被害を防ごうと、県警やJAによる合同パトロールの出発式が5月20日、太田警察署で開かれました。パトカーやJA担当者が乗った車11台が市内を巡回しました。

同署の吉田武署長は「連携を密にし、警戒と対応を強化する」と話しました。管内でも農作物だけではなく、農機具や肥料なども被害に遭っている現状に、JAの丸山専務は「地域の皆さんも一緒に目を光らせてほしい」と呼びかけました。



6/13 ゴボウ（尾島野菜集配センター）



6/6 エダマメ（新田野菜集配センター）



6/2 赤シソ（新田野菜集配センター）



6/18 カボチャ（旧新田パッケージセンター）



6/16 トウモロコシ（新田野菜集配センター）



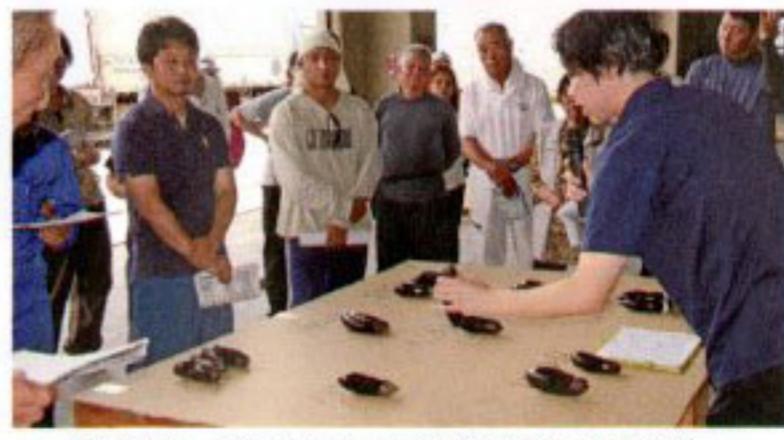
6/16 トウモロコシ（笠懸野菜集出荷所）



6/23 露地ナス（新田野菜集配センター）



6/20 露地ナス（新里野菜集出荷所）



6/20 露地ナス（笠懸野菜集出荷所）

各種野菜
目ぞろえ会開催

園芸部では、各集出荷施設にて目ぞろえ会を開催しました。
品質・規格の確認や意識の統一を図りました。



新里北小学校

6月18日、桐生市立新里北小学校3年生11人の児童は、同市新里町でキュウリを栽培している蕪木武久さんのハウスを訪れ、キュウリについて勉強しました。

これは日頃より、給食や家庭で食べているキュウリがどのように作られているかを学ぶことが目的で、ハウスの中を見学した後、蕪木さんから栽培についてたくさんお話をいただきました。児童からは「植える苗の数はいくつですか」「1日に何本くらい採れますか」など、たくさんの質問が飛び交い、蕪木さんからの答えをノートに書き込んでいました。また、キュウリを自分たちでハサミを使って切り取り、一人2本をお土産にいただきました。その後、新里野菜集出荷所を訪問し、施設の説明や地元野菜の出荷状況について学びました。



キュウリの種の形状を学ぶ児童

年金友の会

グラウンド ゴルフ大会



J A につたみどり各地区年金友の会グラウンド

ゴルフ大会が開催され、熱戦が繰り広げられました。

た。 大会は支店ごとに開催され、参加者は普段の練習の成果を思う存分發揮して、ホールインワン達成者も多数で大会の予選を兼ねた大会として開催されました。



支 店 生品支店 (42人参加)

開 催 日 令和7年5月16日

開 催 場 所 太田市生品コミュニティ運動公園

成 績 優 勝/高木 和彦

準優勝/桑子 朝江

3 位/高木 よし子



支 店 綿打支店 (57人参加)

開 催 日 令和7年5月13日

開 催 場 所 太田市東山道公園GG場

成 績 優 勝/高橋 由美子

準優勝/古屋 豊美

3 位/白根 京子



支 店 大間々支店 (47人参加)

開 催 日 令和7年5月20日

開 催 場 所 みどり市多世代交流館多目的広場

成 績 優 勝/進藤 勝司

準優勝/星野 保夫

3 位/高柳 正綱



支 店 桐生支店 (15人参加)

開 催 日 令和7年5月19日

開 催 場 所 桐生大橋河川敷グラウンドゴルフ場

成 績 優 勝/萩口 昭男

準優勝/園田 勝則

3 位/周藤 稔哉



支 店 黒保根東支店 (48人参加)

開 催 日 令和7年5月22日

開 催 場 所 みどり市花輪地区運動広場

成 績 優 勝/山口 雅道

準優勝/新井 喜久雄

3 位/吉澤 拓子



支 店 南支店 (95人参加)

開 催 日 令和7年5月20日

開 催 場 所 太田市利根グラウンドゴルフ場

成 績 優 勝/茂木 かつみ

準優勝/関根 米子

3 位/山藤 圭



支 店 新里支店 (45人参加)

開 催 日 令和7年6月2日

開 催 場 所 桐生市新里サッカー場南GG場

成 績 優 勝/中島 治夫

準優勝/江原 すみ子

3 位/松島 亮造



支 店 笠懸支店 (80人参加)

開 催 日 令和7年5月28日

開 催 場 所 みどり市あすかホールGG場

成 績 優 勝/岩崎 かつ子

準優勝/山洞 信之

3 位/川端 佳年

年金友の会連絡協議会

グラウンドゴルフ大会



左:準優勝の岩崎かつ子さん 中央:優勝の栗崎貢さん 右:第3位の川端佳年さん

優勝 栗崎 貢さん (笠 懸)
準優勝 岩崎 かつ子さん (笠 懸)
第3位 川端 佳年さん (笠 懸)



新田みどり農協年金友の会連絡協議会(星野豊昭会長)主催のグラウンドゴルフ大会が6月25日、みどり市のあすかホールグラウンドゴルフ場で開かれ、各地区の予選会を勝ち抜いた選手119人が出場しました。梅雨空の雨も降る中で熱戦が繰り広げられ、総合20位までとホールインワン達成者に賞品が贈されました。

今大会の上位30人は、10月22日に前橋・群馬アリーナで行われる年金友の会の県大会に出場する予定です。同協議会(連協)の会員数は、JA管内で8,612名(5月31日現在)となっています。



10位	9位	8位	7位	6位	5位	4位	3位	2位	1位
栗	高	久保	山	洞	高	浅	川	岩	栗
田	橋	田	洞	野	井	端	崎	崎	貢
修	司	由	節	喜	信	知	佳	かつ	(笠)
司	(南)	美	子	洋	之	年	年	子	貢
打	打	打	打	笠	笠	大間々	笠	笠	(笠)
スコア									
54	53	53	53	53	53	52	51	50	48
スコア									
53	53	53	53	52	52	51	50	49	43

総合10位までの成績は次の通り。

100歳まで川柳を作ることを目標として、元気に頑張りたいと話してくれました。

大川さんは養蚕農家に生まれ、幼い頃から農業に親しんでいました。現役時代も仕事の傍ら農作業に励み、今でも自宅近くの畠でダイコンやハクサイ、ホウレンソウなどさまざまな野菜を育てています。

定年退職後

没頭できる趣味を探す中で川柳と出会い

ました。

7月8日、JAにつたみどり南支店にて、第28回群馬県JA年金友の会短歌・俳句・川柳大会で川柳の部最優秀賞に輝いた、太田市新田赤堀町の大川光一さんに、農林中央金庫前橋支店の萩原徹支店長より、表彰状の授与が行われました。

今回は短歌188点、俳句223点、川柳99点の計510点の応募がありました。



農中前橋支店の萩原支店長(左)と大川さん

菜園がオアシス
今日も足が向く

なお、受賞作品は次の通りです。

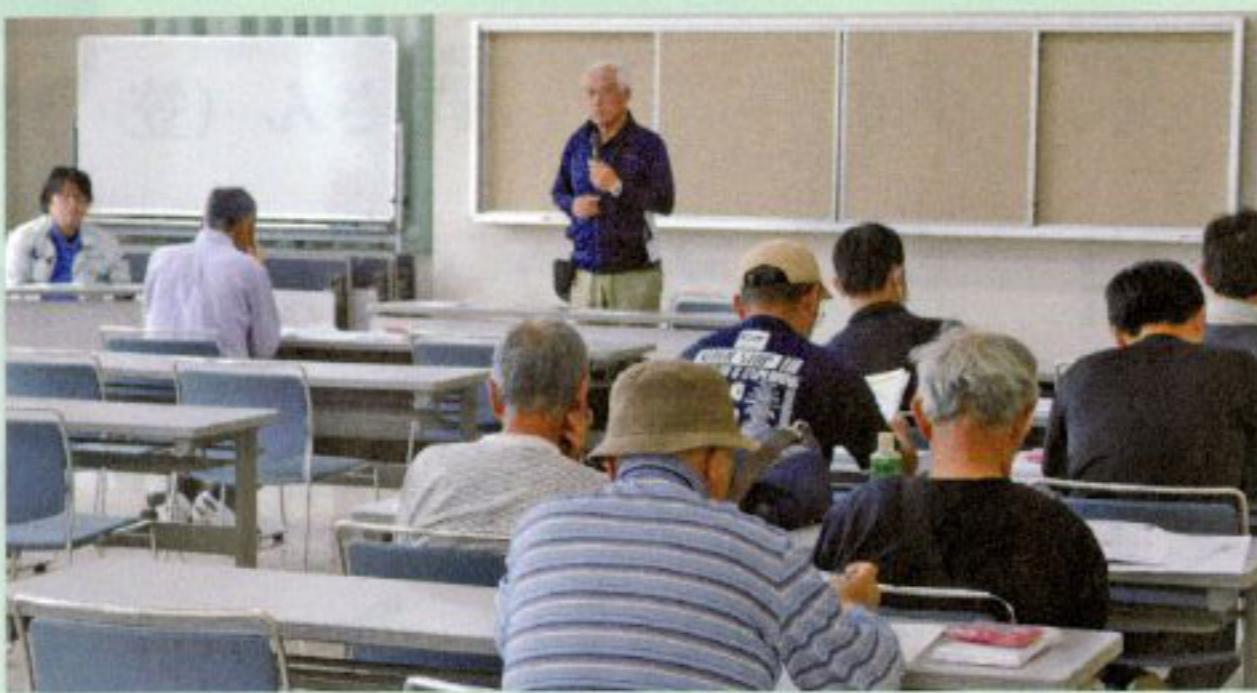
**第28回 群馬県JA年金友の会
短歌・俳句・川柳大会**

川柳の部

最優秀賞に大川光一さん

抑制キュウリ品種説明会

にいた地区園芸振興協議会は5月27日、新田営農センターで「抑制キュウリ品種説明会」を開催し、生産者17名が参加しました。埼玉原種育成会の栗田技師らが、暑さに鈍感な品種などの特徴を説明しました。



ヤマトイモ病害虫防除講習会

営農部は6月16日、新田営農センターで「ヤマトイモ病害虫防除講習会」を開催し、生産者や関係者が参加しました。県東部農業事務所扱い手・園芸課の関口技師が地上部の病害虫や根部の病害虫対策などを説明しました。



露地ナス現地研修会

営農部は6月23日、桐生市新里町の富田正次郎さんの圃場で露地ナス現地研修会を開催し、みどり地区の生産者や研修生20人が参加しました。県桐生地域農業課の田嶋技師からV字仕立の枝の選び方や、富田さんから切り戻しせん定を学びました。



米麦採種部現地講習会

J Aにいたみどり米麦採種部（長沢信男部会長）は7月9日、部会員9名が参加して、桐生市新里町閑の小池恵津子さんの採種圃場で現地講習会を行いました。県桐生地域農業課の米山技師が高温対策や適正水分での収穫などを説明しました。



年金無料 相談会



年金の専門家（社会保険労務士）を招いて個別に相談を承ります。

開催日	開催店舗	開催時間
令和7年9月6日土	桐生支店	
令和7年9月6日土	黒保根東支店	
令和7年9月13日土	新里支店	AM 9:00
令和7年9月13日土	南支店	PM 3:00
令和7年10月4日土	大間々支店	
令和7年10月4日土	綿打支店	
令和7年10月11日土	笠懸支店	
令和7年10月11日土	生品支店	

※事前に予約してご来店ください。

理事会だより

6月の定例理事会

令和7年6月26日開催

○協議事項

- (1) 第1四半期決算について
- (2) 月次事業実績報告及び今後の対策について
- (3) 役員（理事）報酬の配分について
- (4) 令和6年度事業経営概況（ティスクロージャー誌）について
- (5) 決算監査個別意見に対する回答について
- (6) 規程類の制定・変更について
- (7) 第三者委員会設置要領の変更について
- (8) 第二者委員会の各種規程の変更について
- (9) 投資信託業務の各種規程の変更について
- (10) 出資減額申し込みについて
- (11) 夏季賞与について

7月の定例理事会

令和7年7月29日開催

- 協議事項
- (1) 第1四半期共済実績修正について
- (2) 規程類の制定・変更について
- ・コンプライアンス・マーケットの変更について